

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人両茂会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人☒ その他③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 和歌山県新宮市三輪崎1384番地

(3) 設立認可年月日 昭和54年 3月31日

(4) 設立登記年月日 昭和54年 4月 1日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	中村 昌孝	岩崎病院管理者
理 事	今村 豪	
同	田坂 大作	
同	宇都宮 由生	
同	今村 陸	
同	田坂 将貴	
同	川堀 眞一	いわさきメンタルヘルスクリニック管理者
監 事	梁田 政士	
同	杉山 亮太	

2 事業の概要

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	岩崎病院	和歌山県新宮市三輪崎1384番地	精神病床 157床
診療所	いわさきメンタルヘルスクリニック	和歌山県新宮市丹鶴二丁目3番20号	なし

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

な し

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年 5月31日 令和2年度事業報告及び収支決算の承認

令和4年 1月11日 社員の入社及び退社の承認

役員の選任

役員報酬の承認

業務委託契約の承認

令和4年 3月30日 令和4年度の事業計画及び収支予算の承認

資金借入の承認

令和4年度の借入金額の最高限度額の承認

様式 3 - 1

法人名 医療法人 両茂会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山県新宮市三輪崎 1 3 8 4

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	506,538	I 流 動 負 債	35,236
現金及び預金	403,678	支払手形	0
事業未収金	89,077	買掛金	4,860
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	9,961	未払金	5,677
前渡金	0	未払費用	24,145
前払費用	3,159	未払法人税等	0
繰延税金資産	0	未払消費税等	347
その他の流動資産	663	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	1,360,855	前受金	0
1. 有形固定資産	1,282,764	預り金	207
建物	350,469	前受収益	0
構築物	18,677	〇〇引当金	0
医療用器械備品	1,968	その他の流動負債	0
その他の器械備品	5,715	II 固 定 負 債	158,000
車両及び船舶	4,571	医療機関債	0
土地	901,364	長期借入金	150,000
建設仮勘定		繰延税金負債	0
その他の有形固定資産		〇〇引当金	8,000
2. 無形固定資産	369	その他の固定負債	0
借地権	0	負債合計	193,236
ソフトウェア	0	純資産の部	
その他の無形固定資産	369	科 目	金 額
3. その他の資産	77,722	I 資本剰余金	0
有価証券	73,923	II 利益剰余金	1,674,157
長期貸付金	0	1. その他利益剰余金	1,674,157
保有医療機関債	0	別途積立金	1,000,000
その他長期貸付金	0	利益準備金	22,000
役職員等長期貸付金	0	当期未処分利益	652,157
長期前払費用	197	(うち当期純損失)	584,794
繰延税金資産	0	III 評価・換算差額等	0
その他の固定資産	3,602	その他有価証券評価差額金	0
		繰延ヘッジ損益	0
資産合計	1,867,393	純資産合計	1,674,157
		負債・純資産合計	1,867,393

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 両茂会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山県新宮市三輪崎1384

損 益 計 算 書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位: 千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		571,441
2 事業費用		
(1)事業費	556,004	
(2)本部費	0	556,004
本来業務事業利益		15,437
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		15,437
II 事業外収益		
受取利息	1,730	
その他の事業外収益	30,981	32,711
III 事業外費用		
支払利息	0	
その他の事業外費用	15,734	15,734
経常利益		32,414
IV 特別利益		
固定資産売却益	127	127
その他の特別利益	0	
V 特別損失		
固定資産売却損	95	
その他の特別損失	617,240	617,335
税引前当期純損失		584,794
法人税・住民税及び事業税	0	
法人税等調整額	0	0
当期純損失		584,794

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人両茂会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山県新宮市三輪崎 1 3 8 4

財 産 目 録

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	1,867,393 千円
2. 負 債 額	193,237 千円
3. 純 資 産 額	1,674,156 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	506,538
B 固 定 資 産	1,360,855
C 資 産 合 計 (A + B)	1,867,393
D 負 債 合 計	193,237
E 純 資 産 (C - D)	1,674,156

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

当該書類は、原本と相違ありません。

医療法人 両茂会

理事長 中村

法人名 医療法人 西茂会
所在地 和歌山県新宮市三輪崎1384番地

※医療法人監理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし	-	-	-	-	-	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人両茂会

理事長 中村 昌孝 殿

私（注1）は、医療法人両茂会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 4 年 6 月 1 6 日

医療法人両茂会

監事 梁田 政士

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。